



交通バリアフリーニュース

第7回 バリアフリー推進四国地域連絡会議を開催

～香川県高松市～

日 時：平成 26 年 3 月 6 日（木）13：30～15：30

場 所：高松サンポート合同庁舎 アイホール

出 席 者：徳島大学大学院 近藤光男教授、

近畿大学理工学部社会環境工学科 柳原崇男講師、

公益財団法人香川県視覚障害者福祉協会、

公益財団法人香川県身体障害者団体連合会、社会福祉法人香川県手をつなぐ育成会、

公益財団法人香川県老人クラブ連合会、四国ろうあ連盟、

社団法人全国脊髄損傷者連合会・香川県支部、一般社団法人日本発達障害ネットワーク、

四国旅客鉄道株式会社、四国鉄道協会、四国旅客船協会、

四国ハイタク協議会、四国各県バリアフリー担当者、高松市バリアフリー担当者、

大阪航空局高松空港事務所

四国運輸局と四国地方整備局は、高松サンポート合同庁舎において、「第7回バリアフリー推進四国地域連絡会議」を開催しました。

この会議は、関係する施設設置管理者、当事者団体、有識者、行政等が一堂に会し、バリアフリー法に基づく取り組みの

現状把握、課題の抽出、先進事例の紹介、対応方策の検討や提案など、バリアフリー化の推進に向け知見の共有を図るとともに、互いにより良い協力関係を築き、連携してバリアフリー化の一層の進展に寄与することを目的に開催しています。

会議には 30 名が出席し、徳島大学大学院の近藤光男教授を座長に、委員の近畿大学理工学部の柳原崇男講師による「高齢者の転倒実態と住区内バリアフリー」についての講演、全国バリアフ





四国汽船株式会社様への賞状授与

リーネットワーク会議報告、行政の取り組み報告、四国運輸局優良事業者等表彰（バリアフリー基準適合旅客船の導入）、意見交換などが行われました。意見交換では、「鉄道列車のトイレを洋式に変更して欲しい」「車両ドアの開閉ボタンに点字表示をお願いしたい」「聴覚障害者に対する公共交通機関の遅延等の情報は、ホワイトボードに掲示する等、情報を得られるようにしてほしい」「バリアフ

リー教室や研修の実施方法を検討して欲しい」「十年先を見据え、四国を高齢者や障害者が住みやすくしていければと思う」などの意見要望が出され、これら意見・要望は、今後のバリアフリー施策に反映していくとともに、ハードとソフトの両面からのサポートが大事だということを再認識しつつ、さらに連携してバリアフリー化の推進を図っていくことが確認されました。

また、会議の冒頭には、バリアフリー基準適合旅客船を積極的に導入され、高齢者・障害者等の移動の利便性向上を図られている四国汽船株式会社様に対し、バリアフリー対策への多大な貢献が認められ、優良事業者として四国運輸局次長から表彰状の授与が行われました。



バリアフリー教室を開催

徳島阿波おどり空港

平成 26 年 3 月 12 日（水）、大阪航空局徳島空港事務所と四国運輸局の共催で、徳島阿波おどり空港（板野郡松茂町）において「バリアフリー教室」を開催しました。

教室には、航空会社等の空港ビル関係者ら 21 名が参加。徳島県立障害者交流プラザ視聴覚障害者支援センターから講師を派遣いただき、視覚障害の種類やガイド時の注意点を学ぶ座学講習とガイド時の実技研修やアイマスクを着用した視覚障害者疑似介助体験を実施しました。

参加者は、視覚障害の種類やその程度により、求められる対応が千差万別になることを学び、健全者に固定的な先入観があることに気づくことができました。また、ガイド時における接遇・介助方法を学び、「心のバリアフリー」推進への理解を深めていただきました。



開会式



教材による視覚障害疑似体験



視覚障害者ガイドの実技体験



視覚障害者疑似介助体験

消費者行政インタビュー



四国運輸局では、消費者ニーズや消費者行政上の課題を把握し、その結果を行政に役立てていくことを目的として公共交通機関の利用者等を対象にインタビューを行っています。今回は、四国旅客鉄道株式会社の宇多津駅バリアフリー化について、3月12日に完成式典が行われましたので、利用者の方から寄せられた声なども交えながら、より利用しやすくなった駅施設をご紹介します。

宇多津駅のある宇多津町は、都道府県のうちで最も面積が狭い香川県の中で、一番面積の狭い市町ですが、人口密度は高く、町北部の塩田跡地を通るさぬき浜街道周辺には多数の商業施設や観光施設、経済活動の拠点となる企業の立地も進んでいます。その一方、厄除けでも有名な四国霊場第78番札所「郷照寺」や「宇夫階神社」等の寺社や古い街並みも残っています。また、町のまなかなかを JR 予讃線が走っていて、宇多津駅のある中心部は、小・中学校、役場や銀行・郵便局があり、マンションや一戸建て住宅が建ち並んでいます。その西側には、大学や専門学校があり、四国だけでなく岡山方面からも瀬戸大橋線を利用し



て通学される方もおいでる、にぎわいのある町です。さらに、緑豊かな自然と景観の美しい、南西部の青の山、北東部の聖通寺山やうたづ臨海公園は魅力あふれる場所です。ここから見渡せる瀬戸内海国立公園は、今年 3 月 16 日に指定 80 周年を迎えました。

さて、今回のインタビュー「宇多津駅」エレベーターの完成は、宇多津駅が瀬戸大橋開通に伴い



高架になった昭和 62 年からの宇多津町の皆さん、宇多津町に来られる皆さんの念願でした。これまで、手すりにしがみついて一段一段ゆっくりしかホームに行けなかったお年寄りの方、ベビーカーをかつぎながら赤ちゃんを抱いたお母さんの姿がありました。鉄道会社にも利用者の方から、「宇多津駅に来ますが、荷物が多いときはエレベーターかエスカレーターがあればよいと思います」（県外からお越しの方）「エスカレーターかエレベーターがよい、困ります」（地元 80 歳代の方）



とのご意見をいただいていた。また、小学校の総合学習で駅について学んだ地元の小学 6 年生の皆さんが、町長さんを訪ねて「宇多津駅にエレベーターをつけて」とお願いをされていました。これは、お年寄り、体が不自由な方、赤ちゃんを連れたお母さん達が少しでも楽に安心して駅を利用するためにエレベーターが必要と考えたためでした。宇多津駅のバリアフリー化については、交通バリアフリー法に基づく、自治体と地元関係者の皆さん、交通事業者である四国旅客鉄道と国が協議会を設立して検討が進められてきました。今回は、エレベーター設置のほか、多機能トイレ、触知案内図、誘導案内点字ブロック、各種サイン（ホームやトイレ等への誘導、位置の告知や乗降条件等の案内等）の費用約 1 億 5,000 万円を事業者と地方自治体と国が各々 3 分の 1 負担しております。それでは、使いやすくなった駅施設を簡単にご案内いたします。まず、エレベーターですが、上りと下りホームに各 1 基設置されました。出入口が 2 箇所あり車椅子利用者の方が後向きにバックしなくても、90 度曲がるだけで安全に乗降できるようになっています。多機能トイレには、オストメイト対応設備、全身が映る鏡や利用時に具合が悪くなったときに駅員に連絡できるインターフォンも備え付けられています。改札付近には点字で書かれた触知案内図が設

置され、案内板の前を通る人を感知して案内図の位置を知らせる音声案内もしています。改札口は、車椅子がゆったり通過できるように 100 センチメートル幅を設けています。また、駅内の誘導案内の点字ブロックは、ホームでは線路側への転落防止のために内方線付き点状ブロックが敷設されています。線路側以外の端では、高さ 100 センチメートルの転落防止柵が 110 センチメートルのものに取り替えられました。階段には、体勢を

より安定できる二段手すりを両側に設置し、視覚障がい者の方のための情報を点字で示し、円滑な利用に配慮されています。利用者への情報提供サイン（各施設への誘導サイン、施設の位置サイン、乗降や現在位置の案内サイン）も整備され、列車の運行情報（列車の種類・行き先や運行状況等）も 7 色表示可能な LED を使ってわかりやすく表示されています。最後に式典の当日、駅員さん達に声をかけておられた方がおられましたので、ご紹介いたします。

○エレベーターができてよかったですね。みんな便利になる。（女性）

○できたあ、安全で使いやすくなる。おめでとう。（女子学生）



インタビュー実施日：平成 26 年 3 月 12 日（水）・聞き手：佐野、俵原

四国運輸局が開催しておりますバリアフリー教室は、自治体、社会福祉協議会、障害者の方、公共交通事業者等から、後援・協力をいただき開催しております。

1～3 月に開催した教室では次のとおりです。

バリアフリー教室

（平成 26 年 3 月 1 2 日開催・徳島阿波おどり空港）

協 力：徳島県立障害者交流プラザ視聴覚障害者支援センター

ご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

みなさんからのご意見・ご投稿をお待ちしています。バリアフリーに関するものならなんでも結構です。四国運輸局消費者行政課まで、FAX またはメールでお寄せください。



〒760-0064 香川県高松市朝日新町 1-30

電話 087(825)1174

FAX 087(822)3412

Email: Shikoku-shohisha@skt.mlit.go.jp



国土交通省

四国運輸局ホームページも是非ご覧ください

<http://www.tb.skt.mlit.go.jp/shikoku/>

このニュースは、交通バリアフリー関係の話題を中心に、4 県自治体のバリアフリー関係担当部署、交通事業者及び地域の NPO の方にお送りしています。このニュースの配信につきまして、配信先の追加、変更や停止をご希望される方は、お手数ですが本メールの返信機能でご連絡ください。